

# 親子海遍路体験ツアー

仙台発着  
バスツアー

相馬・新地・山元方面（日帰り）

東日本大震災から4年。地震と巨大な津波の被害を受けた東北の沿岸地域は、多くの犠牲と大きな悲しみに包まれました。しかしそこには自然が教えてくれた生きる力と自然と共存するための教訓が刻まれています。

東日本大震災から復興していく福島・宮城の沿岸部を歩いてみませんか？あまり報道されなかった平坦な沿岸部の震災の様子もうかがえます。

この4年で東北の人々が学んだ教訓を親子で体験してください。災害からの学びと、自然と共存していく福島・山元地域の人々の暮らしについて、親子で学んでみてください。

※このツアーは、東日本大震災での津波被災地域の復興を支援し、地域再生を応援することを目的として企画しています。

## ☆福島と宮城の海物語～相馬、新地、山元方面（日帰り）

福島県の相馬と新地を訪問し、松川浦などで海にまつわる物語を伺います。宮城県では、山元や亘理を訪問予定。学びの機会の多い、日帰りのツアーです。

旅行代金：親子二人一組 9,800円(税込) 参加費に含まれるもの：食事代1回、体験料、保険、添乗料

◆日程：8月23日(日) ◆集合：8:45 仙台駅団体バス乗り場

◆定員：親子15組(最少催行人数 10組)

◆行程：9:00 仙台駅→ 相馬視察(体験)→ 昼食→ 相馬視察(松川浦ほか)→ 新地視察(大戸観音堂ほか)  
→ 山元視察(中浜小学校ほか)※被災を伝える紙芝居上演→ わたり温泉鳥の海(入浴)→ 18:30 仙台駅着

注意：親子とは、小学1年生から高校3年生までの子供と、その親です。3人以上でのお申込みについても、ご相談ください。

行程は、交通事情・天候・その他やむを得ない事情により変更となる場合があります。ご了承ください。

### お申込・お問い合わせ

<旅行実施>株式会社たびむすび 営業部(仙台市青葉区一番町 2-3-28 いろは横丁「みやたび」内)

◆TEL:022-397-6649 ◆FAX:022-397-6749 ◆E-mail: info@tabimusubi.co.jp ◆営業時間 9:00~17:00

◆定休日 土・日・祝日 ◆URL: <http://www.tabimusubi.co.jp/>

(一社)全国旅行業協会会員 宮城県知事登録旅行業第2-344号 国内旅行業務取扱管理者 猪狩 雅子

※旅行代金はいずれも一組あたりのものです。※行程は事情により変更となる場合がございます。※定員に達し次第募集を締め切らせていただきます。

※必ず事前にお申し込みください。※詳しい行程、料金等のご案内を差し上げます。

<企画> 一般社団法人東北お遍路プロジェクト 事務局(仙台市太白区長町 3-9-10 エフエムたいはく内 022-264-7890)

◆WEB: <http://tohoku-ohenro.jp/>

※※このプログラムは、日本財団が日本政府と連携して推進する「海でつながるプロジェクト」の一環として行われています。

申込先 FAX 022-397-6749

申込先 メール info@tabimusubi.co.jp

## 旅行申込書

ご記入日 年 月 日

旅行手配等のために必要な範囲内での運送・宿泊機関、保険会社等への個人情報の提供について同意のうえ、以下の旅行に申し込みます。

出発日平成27年 8 月 23 日 ツアー名 相馬、新地、山元方面

フリガナ	生年月日
お名前 男・女	西暦 年 月 日
ご住所 〒  電話番号( ) -	
屋間の連絡先	電話番号( ) -
メールアドレス (PDF 受信可能なもの)	
希望の案内方法	郵送・FAX( ) - ・メール
旅行中の緊急連絡先	お名前 続柄( ) ご住所 電話番号

フリガナ	生年月日
お名前 男・女	西暦 年 月 日
ご住所 〒  電話番号( ) -	
屋間の連絡先	電話番号( ) -
メールアドレス (PDF 受信可能なもの)	
希望の案内方法	郵送・FAX( ) - ・メール
旅行中の緊急連絡先	お名前 続柄( ) ご住所 電話番号